

としょかん ひまわり図書館だより



夏休み すてきな本に出会いましたか？

楽しかった夏休みが終わり、2学期が始まりました。

体のリズムは戻ってきましたか？

まだ、暑い日もありますのでちょっと疲れたら図書館で

ゆっくり過ごしませんか？



うさぎ うさぎ なに見て はねる

十五夜 お月様 見て はねる

童謡「うさぎ」の歌詞です。「十五夜」とは、旧暦（月の満ち欠けをもとにして作ったこよみ）の8月15日のことをいいます。

また、月が新月から満月になるまで約15日かかります。そこから満月を「十五夜」というようになったともいわれています。

今の「中秋の名月」は、秋の真ん中の日に見られる満月のことをいいます。今年の中 秋の名月は、9月21日(火曜日)です。

夜になると、過ごしやすくなってきました。月に関する本を読みながら、お月見はいかがですか？

図書館前の掲示スペースに「月の満ち欠け」と「月に関する雑学」を掲示しています。こちらも見てくださいね。



必読図書を読み終えた人が多くなってきました。必読図書は、発達段階や学習内容に

合わせて、学年ごとに本を選んでいきます。だから、いつもは読まないような本を読まなくて

はいけなくて、大変と思っている人もいますかと思えます。自分のペースで3月までに20冊

を読み終えてください。

読み終わった人は、「読書のあしあと」を提出してください。もう一冊券とポプラ文庫の

しおりをプレゼントします。



動物愛護週間 9/20(月)~26(日)

「動物愛護」とは・・・一匹一匹の動物を、人間と同じく ひとつの命ある生きものとして、対等にみることにしよう

「動物愛護週間」のはじまりはアメリカです。「動物と人間の絆をもっと深めていこう」と、アメリカ動物愛護協会が1915年に制定しました。

日本で最初の動物愛護週間は94年前の1927年5月28日から6月3日の一週間でした。

動物愛護週間の7日間、何をしたらいいのかと思ってしまうですね。

難しく考えることはありません。この一週間、いつもより動物に対して優しく愛を持って接してあげることが、動物愛護の本質になります。

そして、実際に起きている事にも目を向けてみてください。思ったより大きくなった・引っ越して飼えなくなった・外で飼っていた猫が子猫を生んで全部は飼えないなど、様々な理由で捨てられた、犬126匹・猫948匹合わせて1074匹が平成元年度に鹿児島県で殺処分されました。

この世界のどの命も、大切な大切な宝物です。



がらがらちゃん(移動図書館)の日 9月24日(金) 市図書館から返却のお知らせが来ている人は、必ず返しましょう。





先生のお気に入りの一冊



保護者と一緒に
読むコーナー



9月20日は敬老の日

「敬老の日」は、長く社会のためにつくしてこられたお年寄りに感謝して、長生きを祝う日として設けられました。

みなさんもおじいちゃん、おばあちゃんに「いつもありがとう」「長生きをしてね」など気持ちを伝えてみましょう。
そして、家族一緒にこんな本を読んでみませんか！



旭悠大 先生のおすすめの本

100万回生きたねこ 佐野 洋子

「100万回 しなない ねこが いました。」
「100万回もしんで、100万回生きたのです。」

王さまにかわれ、船のりにかわれ、どろぼうに一、サーカスに一。
いろんな生き方を経験したねこが、最後にえらんだ生き方は？
ぜひ、読んでみてね♪



柳田 望美 先生のおすすめの本

ともだち 谷川 俊太郎

みなさんにとって「ともだち」とは、どんな人ですか？
いっしょに遊んでくれる人…困ったときに助けてくれる人…
そして大切なともだちとすごすうえで、大切なことは何でしょうか。
自分のともだちを思いうかべて読むと、もっとともだちのことを大切にしたいと思いますよ！ぜひ、読んでください。

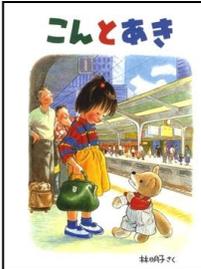


おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん 長谷川義史/作・絵

「ねえ、おじいちゃん。おじいちゃんのおじいちゃんってどんなひと？」
5歳の男の子の素朴な質問から、時はどんどんさかのぼる。
おじいちゃんからおじいちゃんへ、そのまたおじいちゃんへ……
そしてたどり着いたところは、原始時代！
「ぼくのおじいちゃんはおさるさんなの？」

こんとあき 林明子/作

「こん」は、あきのおばあちゃんが作ったキツネのぬいぐるみ。
あきが成長するにつれ、こんは古びて、腕がほころびてしまいました。
あきはこんを治してもらうため、こんと一緒におばあちゃんの家に向かいます。
あきは、電車でこんとはぐれたり、犬に連れさられたこんを探したりと、大変な目にあいます。こんとあきは無事におばあちゃんの家につくことができるのでしょうか？



川原田 真由美 先生のおすすめの本

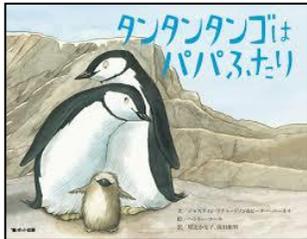
タンタンタンゴは パパふたり

ジャスティン・リチャードン&ピーター・パーネル

この本の出来事は、すべて本当のことです。ニューヨークにあるセントラルパークという大きな公園の中にある動物園にいるペンギンのロイとシロ。どちらも男の子で、いつも仲良し。

ロイとシロは、ほかのペンギンと同じように家族がほしい！と願っていました。すると…

いろいろな家族のあり方はあるけれど、特別なことではないことを教えてくれる本です。
保健室にあります。読みに来てください。



ラブリーオールドライオン おじいちゃん、わすれないよ ジュリア・ジャーマン/作 スーザン・バーレイ/絵

レニーは、王様ライオンのおじいちゃんが大好き。でも、王様らしかったおじいちゃんが最近疲れて忘れっぽくなり、ある日、すぐろくのやり方だけでなく、レニーの名前まで思い出せなくなってしまいました。おじいちゃんはどうなってしまったのでしょうか？

レニーはおじいちゃんに、前のように元気になってほしいのです。おじいちゃんのお友達と一緒に、どうしたらいいのかを考えるレニー。みんなでいいことを考えつきますが、おじいちゃん…